

協働のまちづくり 連続講座

4

12月4日(木) 19:00~21:30 思いやりセンターにて

はじめの
一歩

空中戦から地上戦へ～会議の「見える化」 ～ファシリテーション・グラフィック入門

プログラム

1. 前回のおさらい
2. 受講生によるアイスブレイク
3. プチ講座「会議を見える化～FG入門」
4. 実践「やってみよう！グラフィッカー」
○基本の線や文字を描いてみよう！
○プロジェクト誕生秘話
○わたしのお気に入り、その魅力とは？
5. 全体トークでふりかえり

12月4日(木)の夜、第4回「協働のまちづくり連続講座」を開催しました。参加者は、町民と職員を合わせた受講生が17名、事務局や運営スタッフも合わせ全員で22名でした。

はじめに前回のおさらいをしたあと、受講生ののんちゃんによる楽しいアイスブレイク。そのあと、会議を「見える化」する「ファシリテーション・グラフィック(FG)」について学び、みんなで実践しました。さいごに、FGをやってみて感じたことを全員で輪になってふりかえりました。

1 アイスブレイク

by のんちゃん

「となりのとなりゲーム」

1人目は「〇〇の隣の△△です」、その隣の2人目は、「〇〇の隣の△△の隣の××です」、3人目は「〇〇の隣の△△の隣の××の隣の□□です」という具合に階段式で自己紹介をしていくゲーム。みんなの名前も覚えられて、笑顔もいっぱい、最高のアイスブレイクでしたね！



2 プチ講座「会議を見える化～FG入門」

FGとは？

会議の内容を、文字や図表、イラストなどを使って視覚的・ビジュアル的に表現する方法のこと。

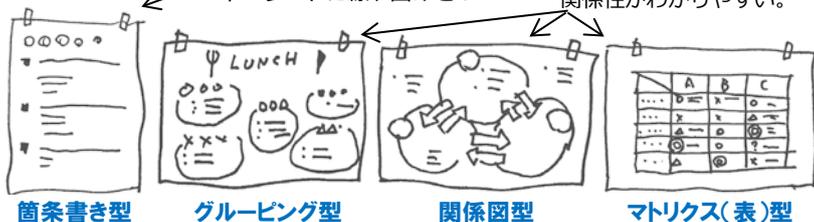
FGの効果は？

- 話し合いの流れや論点をわかりやすくする
- 話し合いの成果の記憶を共有しやすい
- 絵や文字が発想を刺激し話し合いが活性化する
- 論点の整理に役立つ

記録のタイプ

一番簡単！要約力が命！
話の流れがわかりやすい！
キーワードに線や囲みを！

話し合いの内容に合ったフォーマットを選ぼう！



関係性がわかりやすい。

表現のコツ

- 太さ**…太さを使い分けよう！
- 色**…たくさんの色を使いすぎるとわかりにくくなる。ベースの文字の色(青、紫、黒など)を絞ろう！赤、黄、橙はハイライトやアンダーラインなどに使おう！
- 大きさ**…小さすぎると見えない！重要性によって、大きさを使い分けよう！
- 書体**…白抜き、影等の工夫で楽しさUP！
- その他**…ライン、囲み線、ハイライト、吹き出し、アイコン、イラストなどを効果的に使おう！

練習すれば誰でもうまくなる！



3 実践「やってみよう！グラフィッカー」

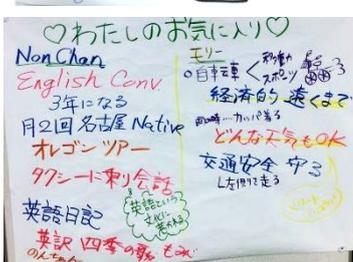
①まずは基本の表現方法を練習！



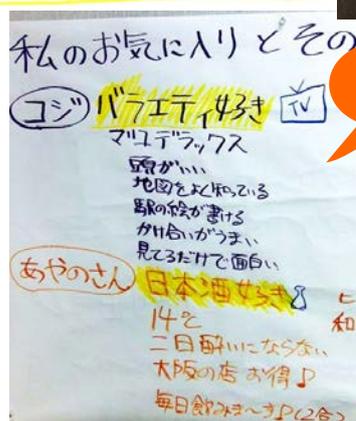
劇団キカクが熱演！



②居酒屋談義の寸劇を聴きながら2人1組で書き取りに挑戦！



③他ペアの会話「私のお気に入りその魅力は？」のリアルFGも！



4 全体トークでふりかえり

FGをやってみた感想や疑問について全員で話しました。

Q：FGは会議用ではないのですか？

→いいえ、会議のツールとして有効。単なる記録にとどまらず、FGを見ながら話すことで、議論が触発され、創造的な場になることがありますよ

Q：会議の記録を残すときは、どう残したらいい？

→ケースによります。詳細な記録が必要なら議事録起こして併用したり、FG写メして済ませたり…

Q：会話の進んでいく先がわからず、尻詰まりに！

→実際は1枚に収めることはありません(笑)ただ、話の展開や構造を想定するのは大事ですよ

Q：話のスピードについていくのが難しかった。

→聞き取れなかったら話を止め聞き直してもOK。コツはキーワード優先、色やイラストは後から…

Q：色があり過ぎて、どう使えばいいかわからない

→3色程度(黒・青・紫等)を基本色に、黄のハイライトや赤ラインで強調すると見やすいです



ひとことアンケートより

FG、難しかったです。でも、上手にできるようになりたいです/人の話を聞きながら書いてまとめるのは難しいですが、がんばってモノにしたい！/展開のわからないことを記録していくことと合わせて、見る側の分かりやすさを考えるのは難しかった/難しかったけど楽しかった/いろいろな手法を学ぶことができ、書くのが楽しい!と思えました/FGの効果もよく理解できました/FG、難しかったです。でも活用できそうです！ ほか



発行&連絡先: 武豊町役場 総務部 企画政策課
〒470-2392 武豊町字長尾山2番地
TEL: 0569-72-1111 FAX: 0569-72-1115
E-mail: kikaku@town.taketoyo.lg.jp